

特 集

令和7年度 学校基本調査結果の概要

小学校児童数は17年連続で減少、中学校生徒数は4年連続で減少となり、ともに過去最少を更新

企画部 統計活用課

はじめに

このたび、令和7年5月1日現在で実施した学校基本調査の静岡県の結果を取りまとめました。

学校基本調査は、学校教育法に定める学校、専修学校及び各種学校、また、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に定める幼保連携型認定こども園について、基本的事項を明らかにし、学校教育行政の基礎資料を得ることを目的に、昭和23年から毎年5月1日現在で実施しています。

詳細については、「令和7年度 静岡県学校基本統計(学校基本調査報告書)」(静岡県統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載)を御覧ください。

調査結果の概要

[学校調査]

1 幼稚園(図1)

(1) 園数

- 園数は306園(うち、分園4園)で、前年度より11園減少しました。

(2) 園児数

- 園児数は19,022人で、前年度より2,441人減少し、年齢別にみると、3歳児5,852人、4歳児6,267人、5歳児6,903人でした。

(3) 教員数(本務者)

- 教員数は2,413人でした。
- 教員1人当たりの園児数は7.9人でした。

2 幼保連携型認定こども園(図2)

(1) 園数

- 園数は326園(うち、分園2園)で、前年度より11園増加しました。

(2) 園児数

- 園児数は38,315人で、前年度より154人増加し、年齢別にみると、0歳児1,276人、1歳児4,442人、2歳児5,227人、3歳児9,088人、4歳児8,955人、5歳児9,327人でした。

(3) 教育・保育職員数(本務者)

- 教育・保育職員数は7,131人でした。
- 教育・保育職員1人当たりの園児数は5.4人でした。

図1 園数、園児数及び教員数の推移

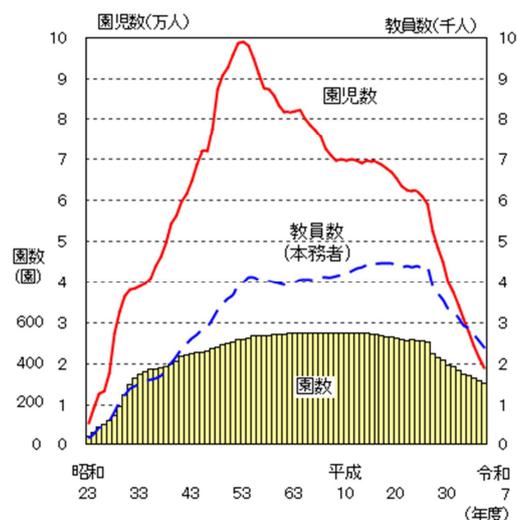
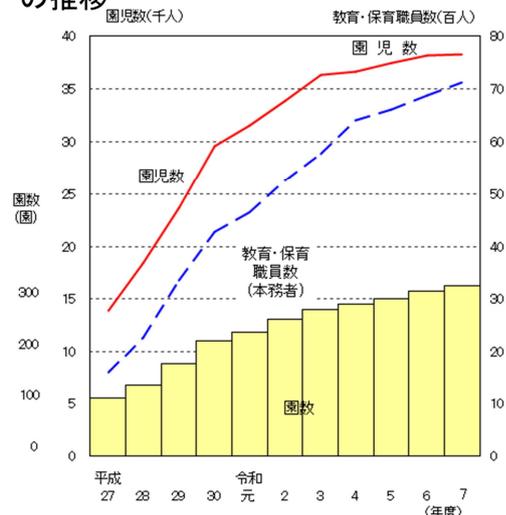


図2 園数、園児数及び教育・保育職員数の推移



3 小学校(図3)

(1) 学校数

- ・ 学校数は480校(うち、分校4校)で、前年度より3校減少しました。

(2) 学級数

- ・ 学級数は7,244学級(うち、複式学級82学級、特別支援学級1,305学級)で、前年度より63学級減少しました。

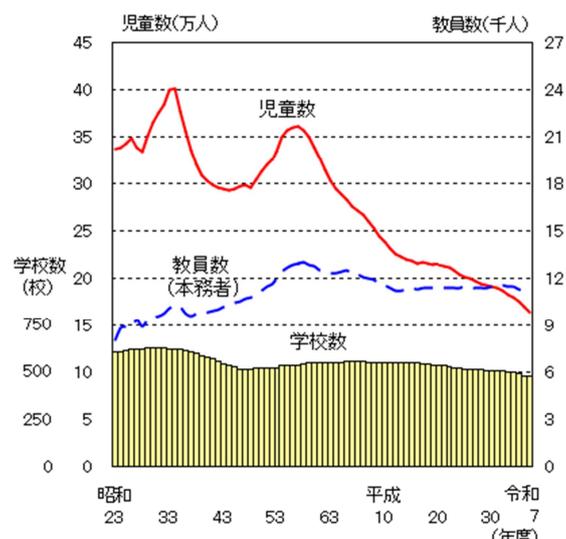
(3) 児童数

- ・ 児童数は165,377人で、前年度より5,443人減少しました。
- ・ 外国人児童数は4,293人で、前年度より76人増加し、児童数に占める割合は2.6%でした。

(4) 教員数(本務者)

- ・ 教員数は11,196人でした。
- ・ 教員1人当たりの児童数は14.8人でした。

図3 学校数、児童数及び教員数の推移



4 中学校(図4)

(夜間その他特別な時間において授業を行っている中学校は、学校数についてのみ集計している。)

(1) 学校数

- ・ 学校数は284校(うち、分校2校)で、前年度より3校減少しました。

(2) 学級数

- ・ 学級数は3,602学級(うち、特別支援学級633学級)で、前年度より7学級減少しました。

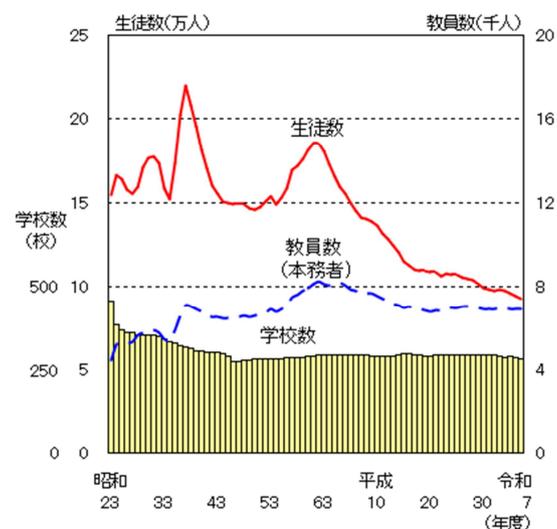
(3) 生徒数

- ・ 生徒数は93,080人で、前年度より1,386人減少しました。
- ・ 外国人生徒数は2,185人で、前年度より192人増加し、生徒数に占める割合は2.3%でした。

(4) 教員数(本務者)

- ・ 教員数は6,942人でした。
- ・ 教員1人当たりの生徒数は13.4人でした。

図4 学校数、生徒数及び教員数の推移



5 義務教育学校

(1) 学校数及び学級数

- ・ 学校数は3校、学級数は34学級(うち、複式学級2学級、特別支援学級9学級)で、学校数、学級数ともに前年度と同数でした。

(2) 児童生徒数

- ・ 児童生徒数は335人で、前年度より6人減少しました。

(3) 教員数(本務者)

- ・ 教員数は69人でした。
- ・ 教員1人当たりの児童生徒数は4.9人でした。

6 高等学校(全日制・定時制)(図5)

(1) 学校数

- 学校数は136校(うち、分校4校)で、前年度と同数でした。

(2) 生徒数

- 生徒数は86,700人で、前年度より1,329人減少しました。
- 外国人生徒数は1,180人で、前年度より12人減少し、生徒数に占める割合は1.4%でした。
- 本科の生徒数は86,619人(全日制課程84,145人、定時制課程2,474人)で、前年度より1,385人減少しました。

(3) 教員数(本務者)

- 教員数は6,214人でした。
- 教員1人当たりの生徒数は14.0人でした。

7 特別支援学校(図6)

(1) 学校数

- 学校数は42校(うち、分校15校)で、前年度と同数でした。

(2) 在学者数

- 在学者数は4,970人で、前年度より51人減少しました。
- 本科の在学者数は2,015人で、前年度より55人減少しました。

(3) 教員数(本務者)

- 教員数は2,860人でした。
- 教員1人当たりの在学者数は1.7人でした。

8 専修学校(図7)

(1) 学校数

- 学校数は86校で、前年度より1校減少しました。

(2) 生徒数

- 生徒数は15,249人(高等課程1,218人、専門課程13,524人(うち高度専門士課程は855人)、一般課程507人)で、前年度より596人増加しました。
- 学科別にみると、医療関係が最も多く4,182人で、次いで、商業実務関係3,436人、文化・教養関係2,716人、工業関係2,347人、衛生関係1,591人の順でした。

(3) 教員数

- 教員数は3,955人(本務者980人、兼務者2,975人)でした。

図5 学校数、生徒数及び教員数の推移

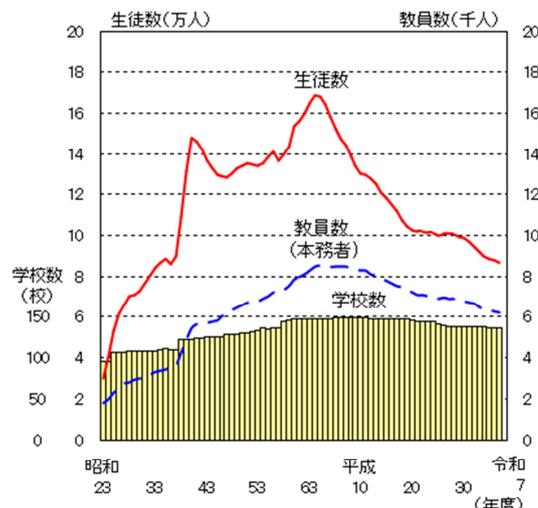


図6 学校数、在学者数及び教員数の推移

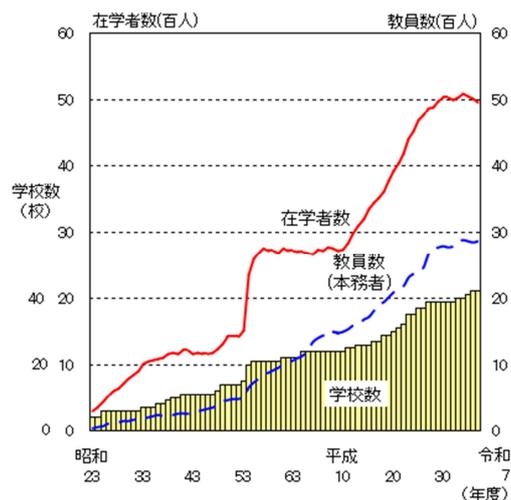
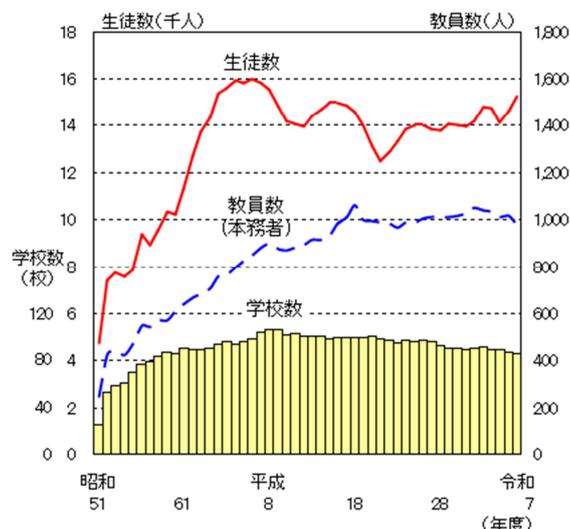


図7 学校数、生徒数及び教員数の推移



[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業後の状況(図8)

(夜間その他特別な時間において授業を行っている中学校は、調査対象外)

高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

- ・ 高等学校等進学率は98.3%で、前年より0.1ポイント上昇しました。
- ・ 卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同率でした。

※就職者：自営業主等(個人経営の事業を営む者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者)、雇用契約期間の定めのない者及び雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者をいう。

2 義務教育学校卒業後の状況

高等学校等進学率

- ・ 高等学校等進学率は97.2%で、前年より1.5ポイント上昇しました。

3 高等学校卒業後の状況(全日制・定時制)

(図9、図10、図11)

(1) 大学等進学率

- ・ 大学等進学率は58.3%(男58.6%、女58.0%)で、前年より0.1ポイント上昇しました。

(2) 卒業者に占める就職者の割合及び就職者の状況

- ・ 卒業者に占める就職者の割合は18.0%(男21.1%、女14.8%)で、前年より0.4ポイント低下しました。
- ・ 産業別にみると、製造業が53.2%で最も多く、次いで、卸売業、小売業6.9%、建設業6.0%、公務5.9%、運輸業・郵便業5.1%、宿泊業・飲食サービス業4.1%の順でした。
- ・ 都道府県別にみると、就職者数に占める県外への就職者の割合は11.0%でした。

図8 中学校卒業後数、高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移

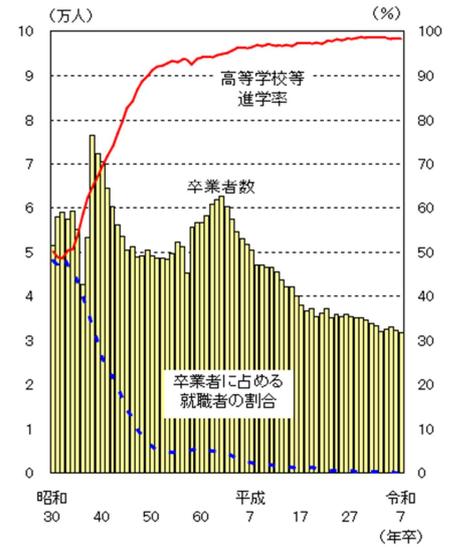


図9 高等学校卒業後数、大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移

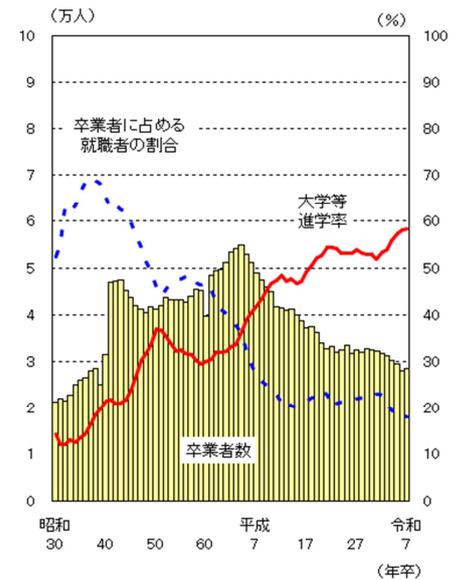


図10 男女別大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移

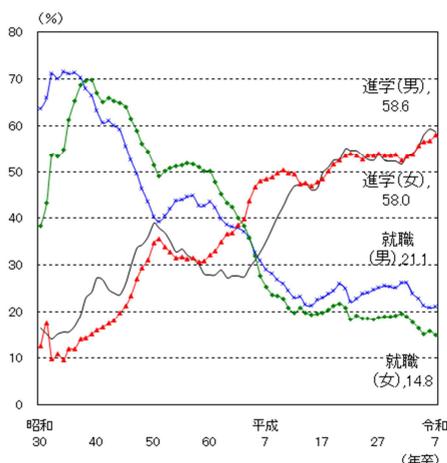


図11 産業別就職者の内訳

